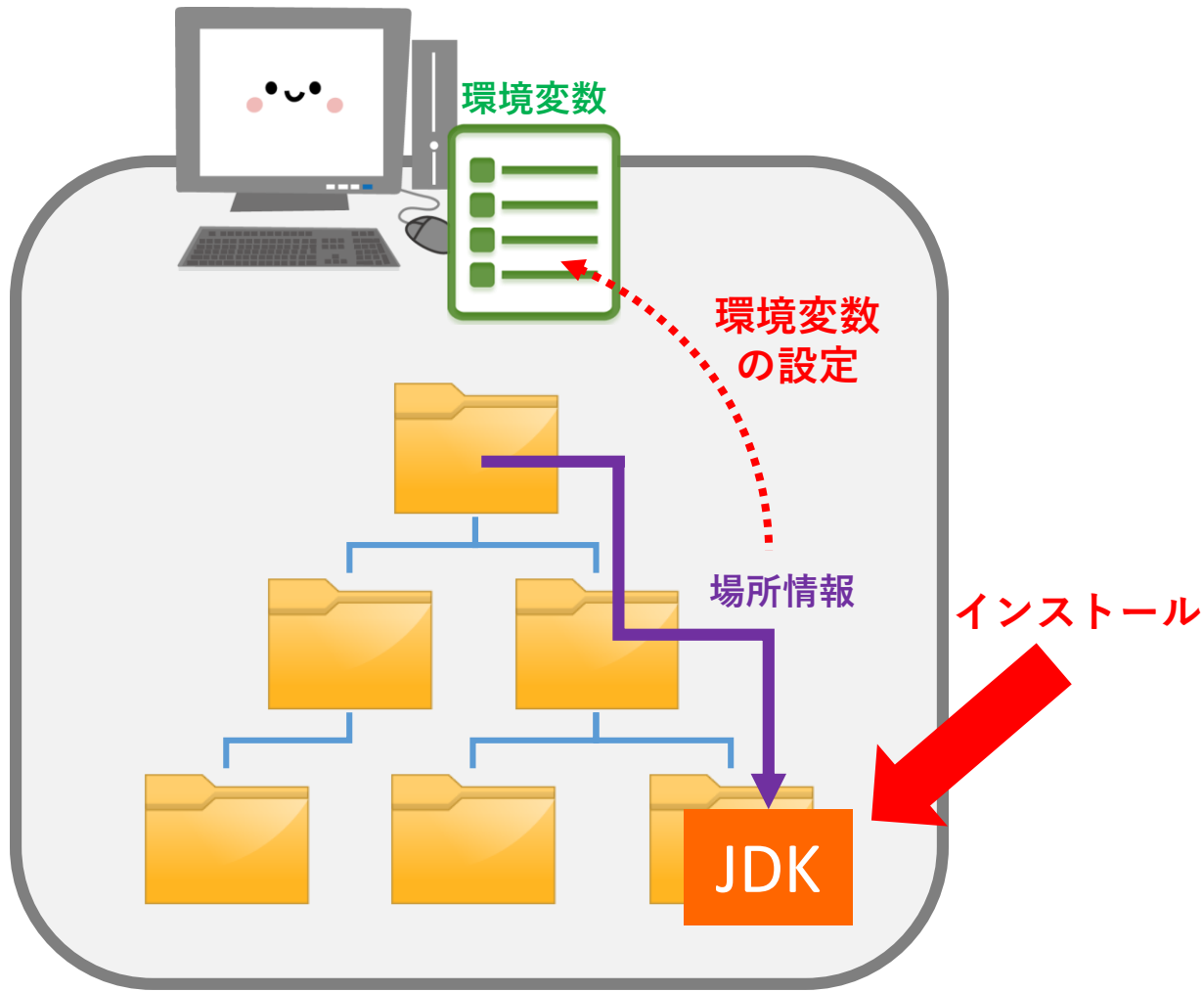




# ウズウズカレツジ プログラマーコース

Java開発環境構築  
(補講：Macユーザーの環境構築)



## 《Javaの開発環境構築》

□以下の **2ステップ** でJavaの開発/実行環境が整います。

### ①JDKのインストール

開発/実行するための機能をPCにインストールします。

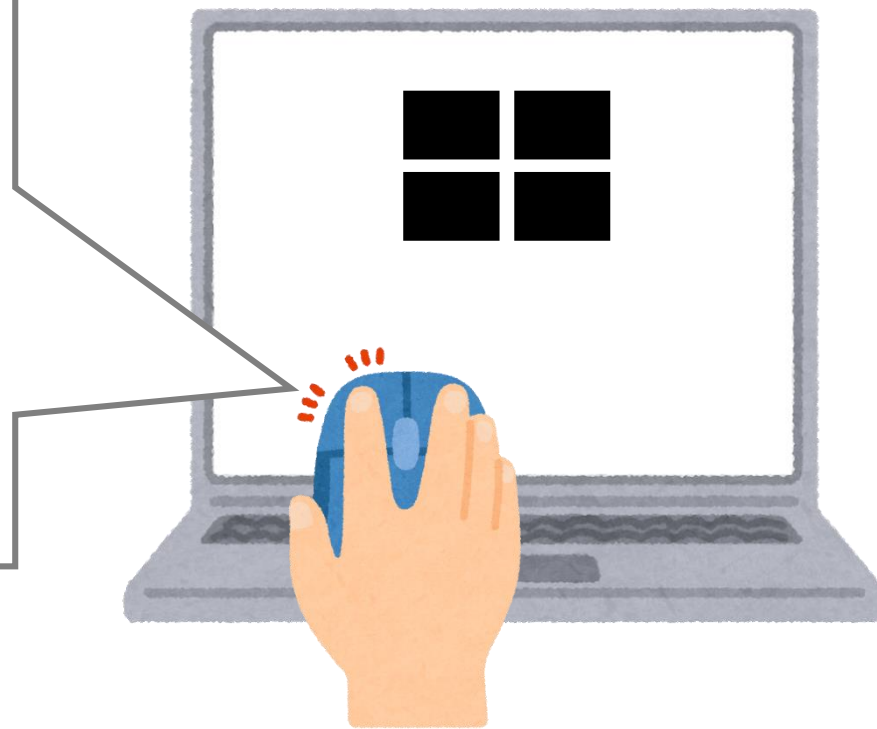
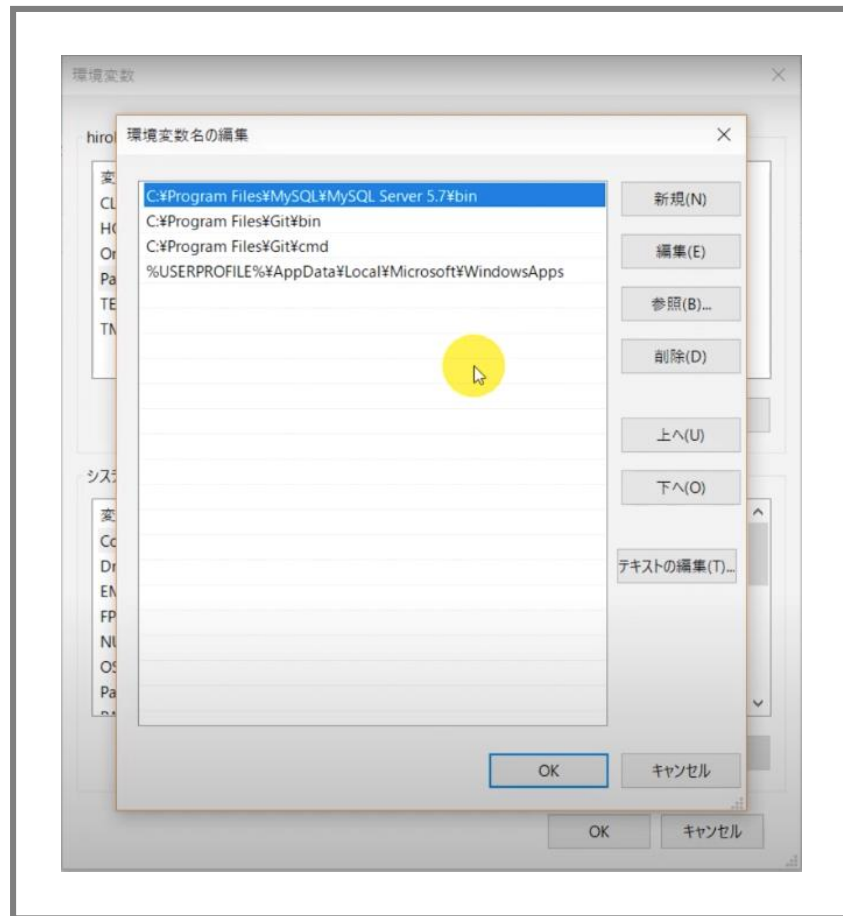
### ②環境変数の設定

「JDKや必要になるプログラムはここにある」ということをコンピュータに教えるために環境変数を設定します。  
以下の2つの環境変数を設定します。

PATH : JDK直下の「bin」フォルダを指定。  
(ここにJavaのプログラム本体が格納されている)

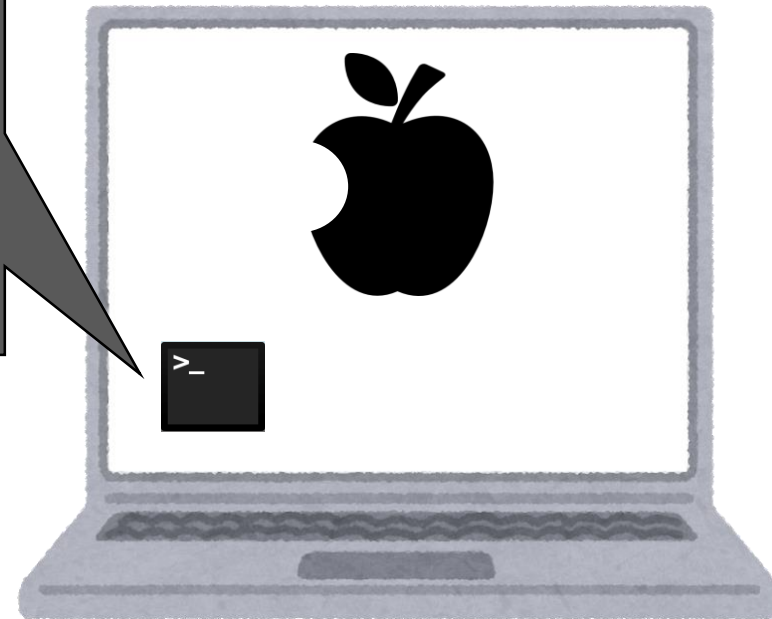
JAVA\_HOME : JDKのインストール先を指定。

# ～ Windowsの環境構築 ～



# ～ Macの環境構築 ～

```
open ~/.bash_profile  
  
export JAVA_HOME="$(/usr/libexec/java_home -v 11.0.6.10)"  
  
export PATH="/usr/bin:${PATH}:${JAVA_HOME}"  
  
source ~/.bash_profile  
  
echo $PATH  
  
echo $JAVA_HOME
```



Pleiades All in One



eclipse



テキスト  
エディタ



実行環境



その他  
開発に役立つ機能

プログラミングに  
必要な機能/あると便利な機能  
を集約



統合開発環境  
(IDE)

## 《eclipse（Pleiades All in One）のインストール》

□ eclipseは完全無料で配布されており、所定のWebサイトからダウンロード&インストールすることで利用することが可能になります。

□ eclipseに日本語化などを含む便利な機能を付属したものをPleiadesと言います。

□ Pleiades All in Oneには既にJavaが内包されているため、複雑な環境設定をすることなくすぐにJavaのプログラミングを始めることができます。  
なお、今回利用するバージョン「Eclipse 2019」にはAdoptOpenJDKのバージョン11が既に入っています。

□ インストールは以下の手順で行います。

### (1) eclipseのダウンロード

- ダウンロード先：<https://mergedoc.osdn.jp/>  
※今回はバージョン「Eclipse2019」で進めます。

### (2) eclipseのインストール

- ワークスペースの設定（特に拘りがなければデフォルトでOK）
- 搭載されているJDKのうち、どれを採用するか選択  
（今回はバージョン11を選択）

